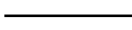
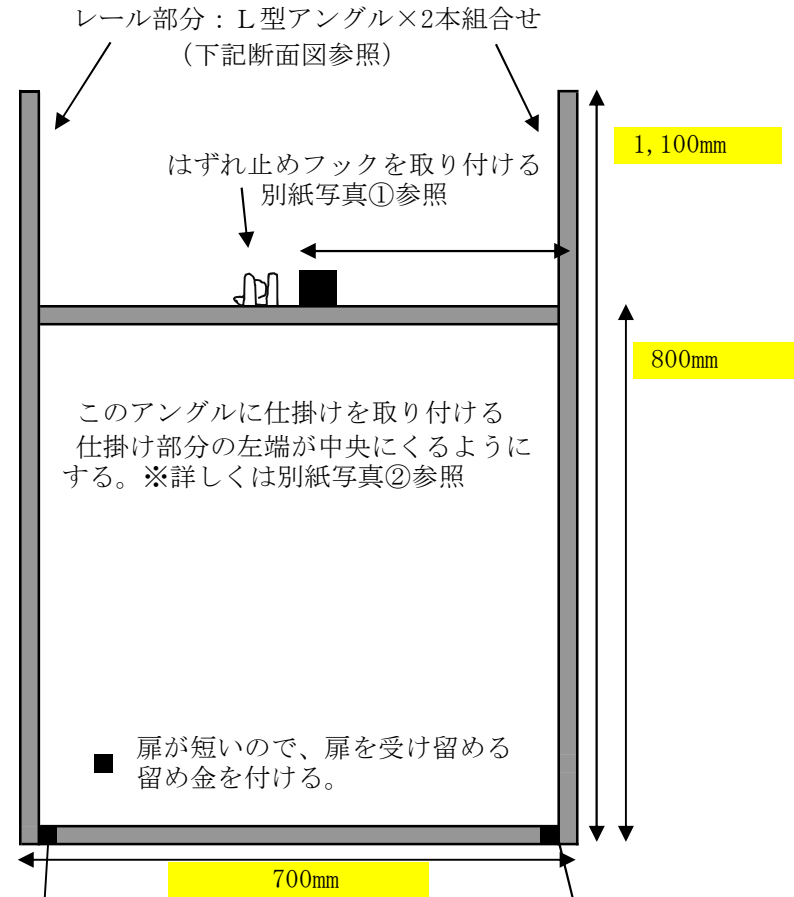


仕 様 書

1	品 名	イノシシ捕獲用 箱わな
2	数 量	3 9 基（うち伊万里市 3 3 基、有田町 6 基）
3	納品場所	佐賀県猟友会伊万里支部事務所（伊万里市木須町5506） 有田町役場（有田町立部乙2202）
4	納品期限	令和 8 年 2 月 2 7 日（金）
5	寸 法	幅×高さ×奥行（700mm×800mm×1, 500mm）
6	材 質	鉄製（使用に耐えうるもの） ・鉄筋 φ 6mm ・鉄筋 φ 9mm ・L型アングル幅25mm以上 ・その他、ストッパーや仕掛け部分に必要な部材を使用する。
7	塗 装	溶融亜鉛メッキ（ドブ付け）
8	形 式	片落ち扉式
9	特 徴	仕掛け部分については、図面を参照。
10	そ の 他	・各面の格子（メッシュ部分）の隙間については、設計図に示したとおりとする。 ・扉上部には、必要な部材を使用してイノシシ脱出防止用のストッパーをつける。 ・正面部には、扉を止める金具を取り付ける。 ・鉄筋同士が交差する部分は両側とも溶接する。 ・スパッタ（溶接の際に飛散する金属粒）や、スラグ（溶接部に発生する非金属物質等）は塗装前に取り除くこと。 ・イノシシによる箱わなへの衝突や捕獲後に箱わな内で暴れること等が考えられるため、それに耐えうる強度を保つこと。

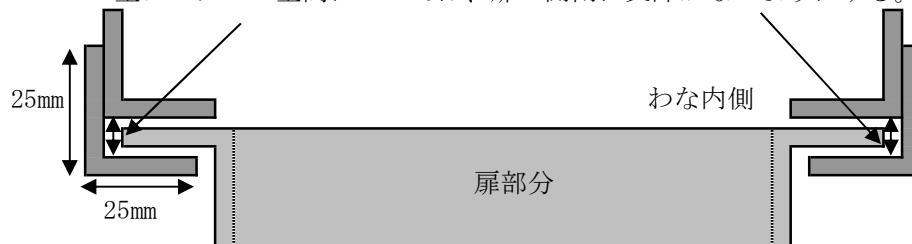
正面

-  L型アンクル（幅：25mm）
-  鉄筋（φ 9mm）
-  鉄筋（φ 6mm）



◎レール部分の断面図（真上から）

L型アンクルの空間については、扉の開閉に支障がないようにする。

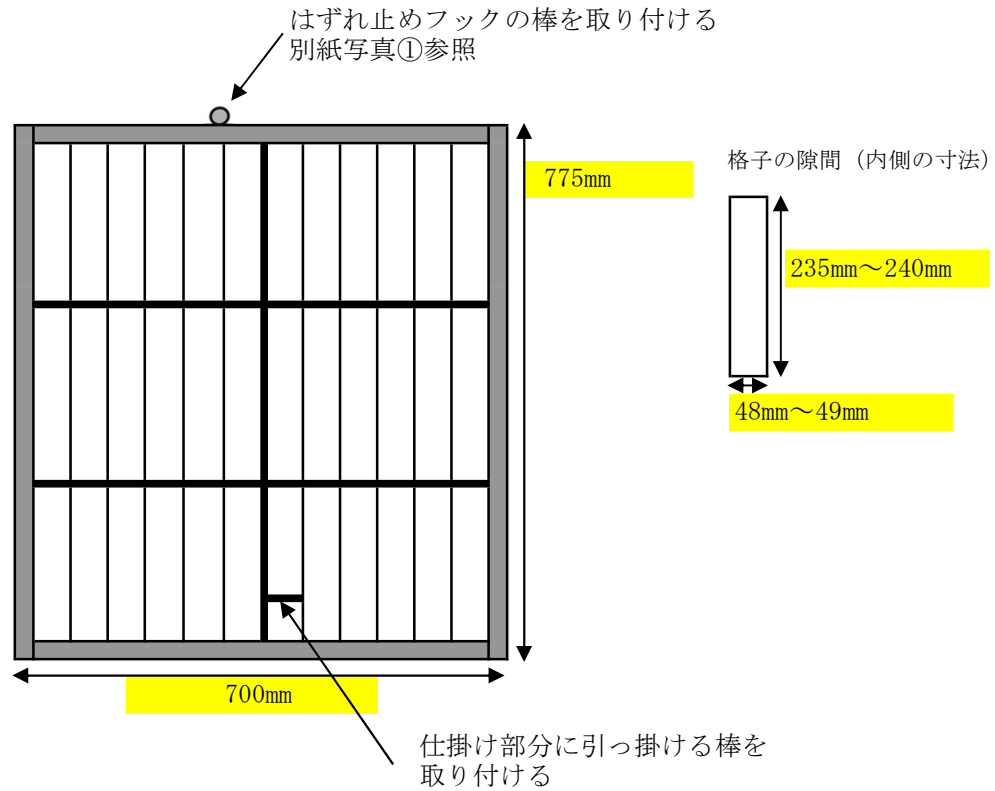


L型アンクルを2本組合せ、レールとする。

わな外側

扉

-  L型アンゲル（幅：25mm）
-  鉄筋（φ 9mm）
-  鉄筋（φ 6mm）



メッシュ部分（アンゲルの内側）について

◎縦の鉄筋

真ん中には補強の為にφ 9mm鉄筋を使用し、その他はφ 6mm鉄筋を使用する。

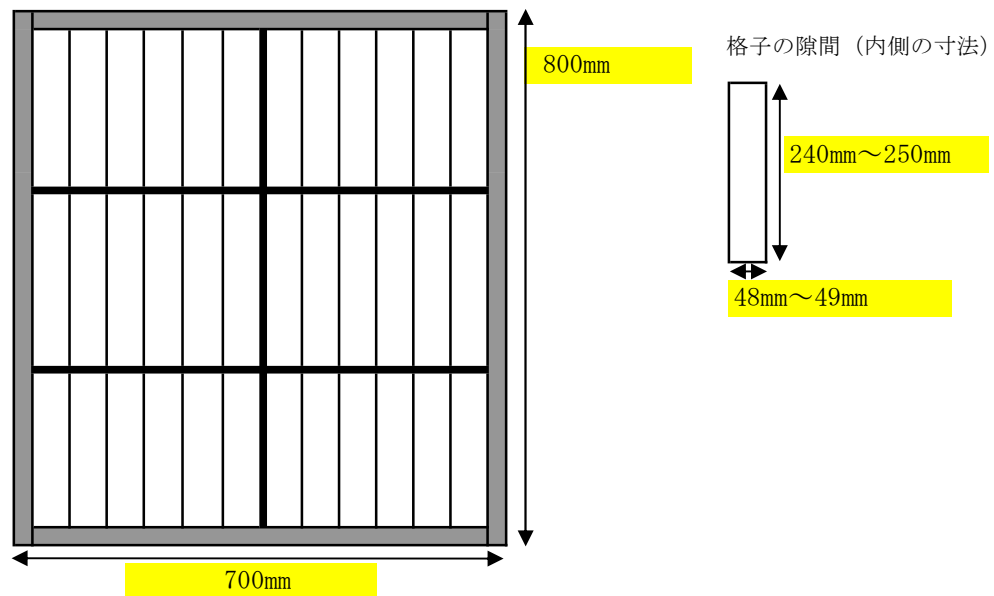
◎横の鉄筋

鉄筋については9mm鉄筋を使用する。

※背面、及び扉については、イノシシによる突進が考えられることから、側面と比べ格子の隙間を狭くし、強度を持たせる。

背面

-  L型アンゲル（幅：25mm）
-  鉄筋（ ϕ 9mm）
-  鉄筋（ ϕ 6mm）



メッシュ部分（アンゲルの内側）について

◎縦の鉄筋

真ん中には補強の為に ϕ 9mm鉄筋を使用し、その他は ϕ 6mm鉄筋を使用する。

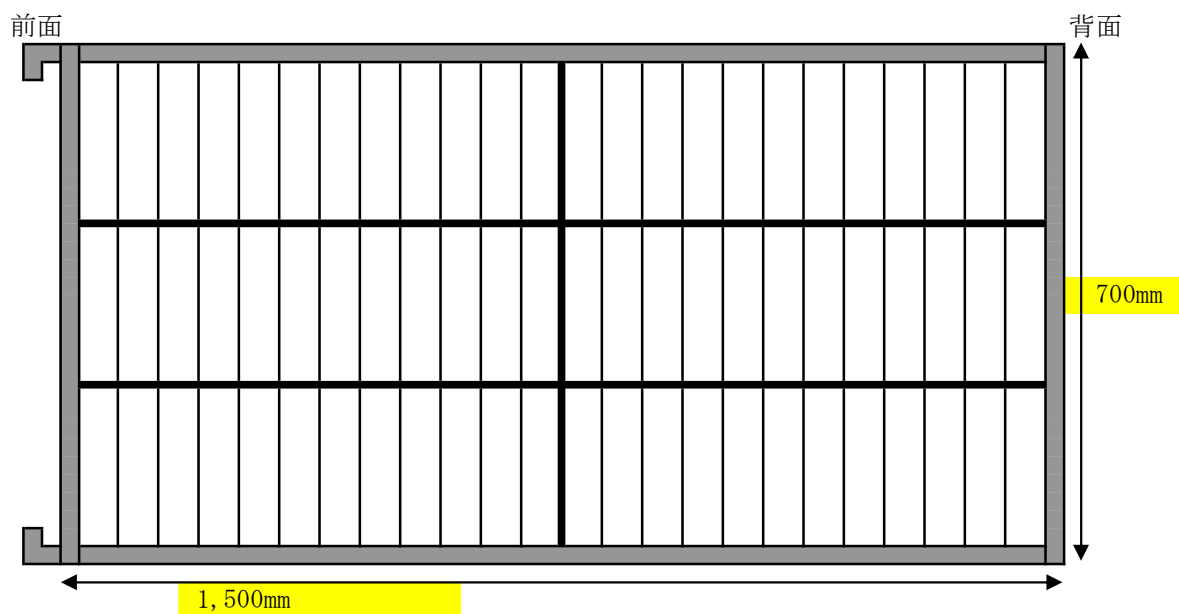
◎横の鉄筋

鉄筋については9mm鉄筋を使用する。

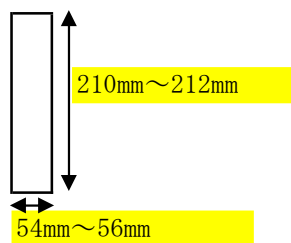
※背面、及び扉については、イノシシによる突進が考えられることから、側面と比べ格子の隙間を狭くし、強度を持たせる。

天井

 L型アンクル（幅：25mm）
 鉄筋（φ 9mm）
 鉄筋（φ 6mm）



格子の隙間（内側の寸法）



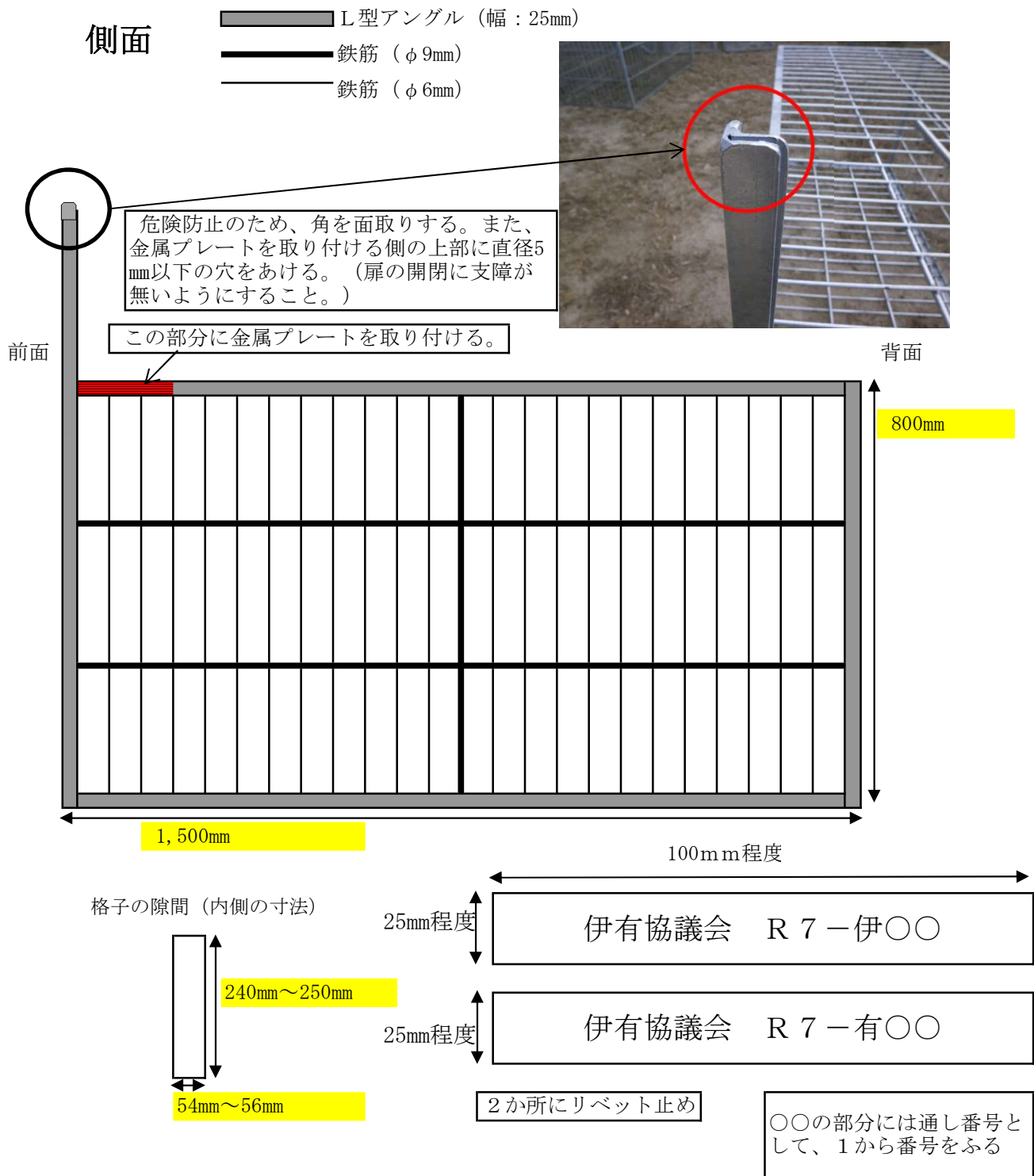
メッシュ部分（アンクルの内側）について

◎縦の鉄筋

真ん中には補強の為にφ 9mm鉄筋を使用し、その他はφ 6mm鉄筋を使用する。
仕掛け固定用アンクルについては、別添の写真を参照。

◎横の鉄筋

鉄筋については9mm鉄筋を使用する。



メッシュ部分 (アングルの内側) について

◎縦の鉄筋

真ん中には補強の為にφ9mm鉄筋を使用し、その他はφ6mm鉄筋を使用する。

◎横の鉄筋

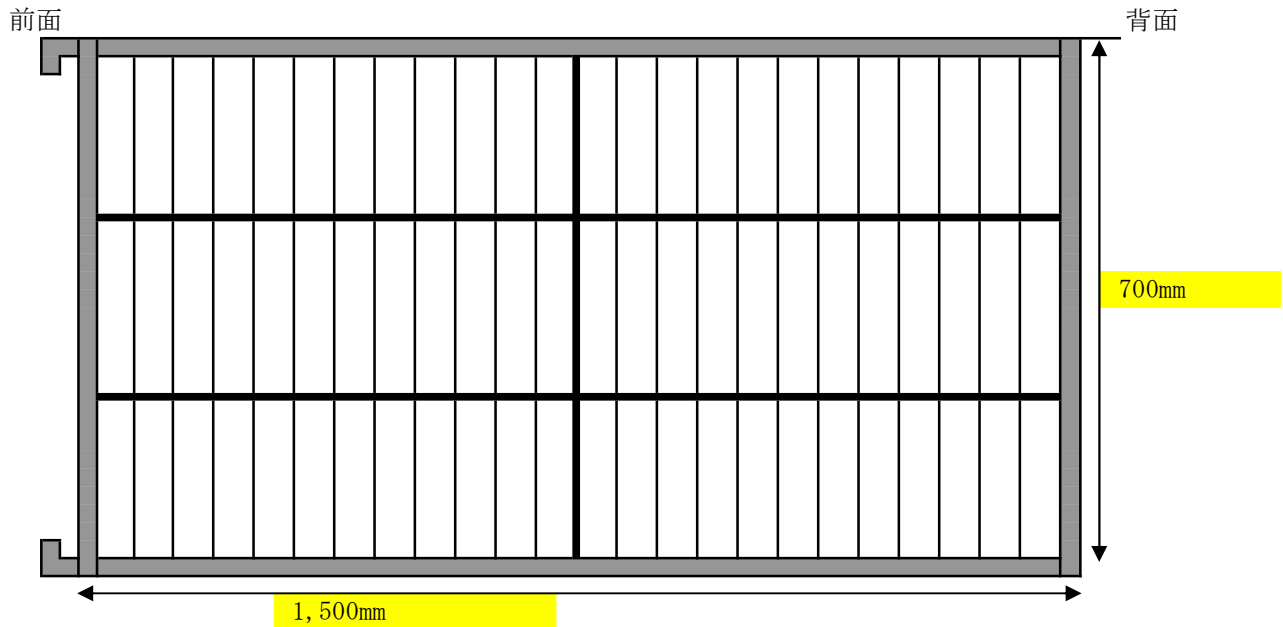
鉄筋についてはφ9mm鉄筋を使用する。

底面

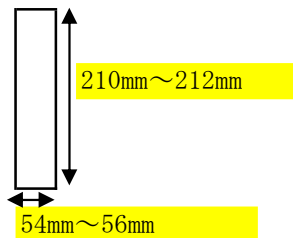
■ L型アンゲル（幅：25mm）

— 鉄筋（φ 9mm）

— 鉄筋（φ 6mm）



格子の隙間（内側の寸法）



メッシュ部分（アンゲルの内側）について

◎縦の鉄筋

真ん中には補強の為にφ 9mm鉄筋を使用し、その他はφ 6mm鉄筋を使用する。

◎横の鉄筋

鉄筋については9mm鉄筋を使用する。

鉄筋の加工方法について

